

令和5年6月1日発行

明智地域自治区運営協議会だより

令和5年度第1回明智地域自治区運営協議会が5月9日（火）に明智振興事務所にて開催されました。内容は下記のとおりです。（出席委員数：運営協議会委員21名中20名、オブザーバー2名 傍聴者：3名）

1. あいさつ

【杉山会長】

5月3日のおんさい・光秀まつりは大変盛況であった。それぞれの立場によりボランティア・出店等でご参加いただき感謝申し上げます。コロナについても5月8日から2類から5類へ移行した。今後はまちづくり活動や経済活動が活発になり、コロナ前の日常がいち早く戻ってくることを期待する。当運営協議会についても、皆様の忌憚のない意見を聞きながらまちづくりを進めていきたい。委員の皆様にはご負担をお掛けするが、ご理解とご協力をお願い申し上げあいさつとする。

2. 明智地域自治区運営協議会について（資料1）

（1）自己紹介

・名簿に基づき自己紹介を行う。

（2）協議会の役割等（協議会委員、部会委員、組織図、規約、地域計画【別冊】）

【事務局】

・資料に基づき、本協議会の役割等全般について説明。

3. 協議事項

（1）明智地域自治区運営協議会役員の選任及び各部会への委員振り分けについて（資料2：当日配布）

【事務局】

・役員選任及び部会への委員振り分けについて事務局案を提示。

【意見等】

・特になし。

（2）令和4年度まちづくり活動補助金・交付金事業報告及び決算（監査報告含）と令和5年度まちづくり活動補助金・交付金事業計画案及び予算案について（資料3）

【事務局】

・資料に基づき、前年度事業報告及び決算、新年度事業計画案及び予算案を説明。

【意見等】

・特になし。

（3）まちづくり懇談会について（資料4）

・令和5年6月26日（月）13:30～15:30 昨年同様の開催方式

【事務局】

・資料に基づき、令和5年度まちづくり懇談会案を説明。令和4年度と同様の形を取り、明智地域自治区としては、6月26日（月）に開催する運びとなった。

・視察先案は、恵那ジビエ（3月完成の食肉処理加工施設）、しらたか（古民家民泊&キャンプ場）

・懇談内容案は、明知城（白鷹城）国史跡指定について、世界ラリー選手権に係る観戦エリアの運営について、岐阜県美術館に係る山本芳翠企画展について、その他日頃の取組や今後の取組についての意見交換。

・委員の皆さんから、視察先の提案やこういった項目で意見交換したらどうだろうということがあれば、5月26日（金）までに事務局まで連絡していただくよう依頼し、懇談会の詳細は、正副会長を中心に確認していくこととした。

【杉山会長】

・コロナも終息し、2類から5類へ移行されたため、住民の皆様に参加していただいた上での懇談会が本来であるが、今年度についてはこうした形で決定されたため、私を含めた懇談会参加者において、私たちの思

いを伝えていくためお願いしたい。

【意見等】

- ・特になし。

4. 報告事項

(1) 今年の大きなイベントについて

- ・11月16日(木)～19日(日) 世界ラリー選手権開催
恵那市のSS走行は11/19(日)、かえで祭りを同時開催予定
- ・11月25日(土)～26日(日) 全国発酵食品サミット in えな
恵那文化センターを会場として開催

【事務局】

- ・情報共有として、今年度開催される大きなイベントについて説明。

【意見等】

- ・特になし。

(2) 恵那南地区統合中学校準備委員会に係る地域自治区としての委員選出について

- ・明智地域自治区代表としては、明智地域自治区運営協議会会長を選出

【事務局】

- ・教育委員会より、恵那南地区統合中学校準備委員会に係る地域自治区としての委員選出の依頼があった。他の地域自治区との足並みをそろえる必要もあるため、明智地域自治区代表としては、明智地域自治区運営協議会会長が適任であるため選出したい。

【意見等】

- ・特になし。

5. 各種団体・委員さんからのご意見・情報交換

- ・まちづくりは皆さんと共に作っていくものなので、知恵を出してもらいながら進めていきたい。
- ・商工会・賑わい部会です、去年は独自の活動がうまく出来なかったもので、今年度は、若者部会とコラボしながらやっていきたい。イベントだけやって終わりにするのではなく、地域で経済を回せる工夫を考え、地域の方が出店しやすくできる様にして全体の賑わいを作っていきたい。
- ・まいまいくらぶです。まちづくり補助金を利用しながら、イルミネーション事業や河川公園、芝生広場の整備を行いながら、子育て世代を応援していきたい。
- ・初めて会議に参加してこのような話し合いが行われているのだなと思った。青年部として光秀まつりにも参加したが、青年部も減少している中で、出来る限り協力していきたい。
- ・商工会のロマン会では、明智町の商店売り上げが少しでも上がればいいなあと他人事みたいになっている部分がある。とにかく、人が集まってくれば売り上げが上がるだろうと、人が集まる様な行事を一緒になってやっていきたいと思っている。
- ・自分も各種団体に所属しているが、明智町の人口減少問題、空き家問題、消防団員の減少、様々な問題があると思う。明智町が繁栄していくために、一人一人がどんな風に考えて、どの様に行動していくかが大事になってくるのではないかと思う。
- ・消防団からです。今年度の入団は1人です。消防団員が年々減少している。消防団に良いイメージがないのか、知らない方もいるので広報活動もしていきたい。イベントがあると警備などの人員が必要になるので、団員の確保をしていきたい。周りに適任者がいたら連絡をお願いします。
- ・民生委員として初めて参加した。この会議で得た情報を民生委員の会議で共有して、民生委員の方からも情報を集めてこの会議にいかせるようにしていきたい。
- ・明智中学校は、伝統的に地域貢献をできる中学生になろうという事が、子ども達の中で引き継がれている状況である。子ども達が地域へ出て活動してくると、言葉では表せないとても良い顔をして戻ってくる。それが校内で広がって今度は参加しようとする参加人数が増えている。花の苗植えに60名程の生徒が参加した。いつも何気なく見ていた花壇も自分が関わった事で今までより気にかけるようになった。この様にして地域に対して愛着が生まれていくのかなと思う。光秀まつりでは、光秀音頭を踊った。地域での職場体験もある。こういう良い経験が地域で出来る事で愛着が湧いて定住したり、戻って来てくれる子が増えることを期待する。
- ・みらい会議です。活動を始めて3年目になる。5月に空き家ツアーを開催する。空き家は沢山あるが、空

き家を探している方や空き家バンクに繋げる事の難しさを感じている。私達だけの力では大きな力になっていけないので、まずは空き家を探している方に繋げる為に、空き家の発掘の情報提供を皆様にもご協力いただけたらありがたい。昨年、ぎおん祭りに参加させてもらい、お祭りの大切さと皆さんの大きな力で成り立っているのだという事を実感した。今年は、さらにパワーアップして参加したいと思う。これまで、「紡ぐ」では明智町内への情報発信をしてきたが、今後力を入れていきたいのは、町外の方へ明智の魅力を発信することである。昨年、あけちみらいチャンネルの開設をした。まずは100本の動画をあげるという取り組みをしている。どんな小さなことでもいいので、イベントや取り組みの情報をいただきたい。

- ・恵那南高校PTAです。これまでは、コロナで活動の制限があったが、今年度は緩和されてきているので、地域活動のサポートをしていきたい。
- ・明智小学校PTAです。光秀まつりに小学校6年生と校長先生が参加した。50回という回数を重ね、洗練されたお祭りに、子ども達が参加できる事は大切なことだと感じた。今後もお祭りに出ることに喜びを感じて参加してもらえることを期待したい。今後、中学校統合の話が進んでいく中で、地域自治体運営協議会の中で話し合っていければと思う。
- ・中学校のPTAです。生徒がボランティア活動に参加できる機会を作っていただけではないとありがたいと感じる。中学校統合問題では、子どものことを一番に考えて良い環境を整えていけたらと思う。
- ・郷土部会です。消防団員の減少、青年部の減少、お祭りの減少、などがあげられた。明智には大きな企業があるため、企業の方に協力してもらい、一緒にお祭りを盛り上げてもらえたらと思う。ある大学の先生に相談したのですが、学校が無くなるというのは、地域が無くなる、青年がいなくなる、お墓もうりが無くなるという事だと聞いた。そういうことも考えて話し合いをしていかなければいけないなと思った。
- ・自治連合会です、コロナで町内の行事が無くなってしまったので、町内のつながりも薄くなってしまった。ようやく、町内行事も少しずつ行えるのかなと思っているが、町内でも少子高齢化でお祭りに参加するのも難しいという状況がある。今後どうしていったらいいのかなと心配している。そんな中ではあるが、町内の皆さんの繋がりができるようにしていけたらいいなと思っている。
- ・観光協会です。観光に来られたお客様にどの様に接していくのかを取り組んでいこうかなと考えている。明智に来て良かったなと思ってもらえる様にイベントなどを行っていきたくので皆様のご協力をお願いします。
- ・賑わい部会です。一過性のイベントではなく、大正村活動にも若い人の考え方を取り入れながら、持続可能なイベントを考えていきたい。
- ・社会福祉協議会明智支部です。安心部会では地域交通の検証を行いながら進めていきたい。社協の事業では、福祉委員の連絡会を行った。皆さん意欲的に参加され意見交換ができた。何か地域で困っている方がいたら情報の提供を民生委員や福祉委員に相談してもらいたい。
- ・青少年育成町民会議では、夏季パトロールを8月に行う予定でいる。
- ・どうやったらこの地域に定着してくれるのかを、真剣に考えていかなければいけない。今後のまちづくりに色々なかたちで知恵を出し合って協力して行っていけたらと思う。

6. その他

【事務局】

- ・毎年行っている国、県への道路要望について、昨年度は例年より早く、8月に行われた。この要望については、要望書の提出期限等の制約があるため、要望内容については、運営協議会の正副会長を中心に確認していきたいと思うためよろしくお願ひしたい。

【オブザーバー伊藤市議より】

- ・いつも思っているのは、地域のまちづくり、地域振興は本当に難しいということである。今日の皆様からの意見の中でいくつかヒントがあった。特にイベントを行った場合、それが町にリターンとして返ってくるという事が一番大事だと思っている。人が来るだけではだめで、お金を落として、来た人がまた来たいと思うサイクルを作る事が必要。今年度もアフターコロナの中で、いくつか大きなイベントが開催されるため、一緒になって考えていきたい。また、市のまちづくり活動補助金を受けての事業で、継続して実施する事業の他、下ヶ淵イルミエールのような新しい事業も展開される。地道に知恵を出して、皆で力を合わせ、明智の魅力を作っていく取り組みが今後必要だと思う。

【オブザーバー平林市議より】

・昨年度最後の運営協議会で、活気あふれる、笑顔あふれるまち これを単なるキャッチフレーズにしない為と一緒に考えましょうと提案した。今年度の協議会委員は若干、若い方が増えたような気がする。若い人のやわらかい頭の発想で、どんどん提案してもらいたいと思う。各団体の話を聞いて、明智の課題が話されたと思う。地域計画の中の現状と課題について、今後、どうしたらいいのかを話し合わなければいけないと思う。私が一番ショッキングな言葉である、「最後のチャンス人口減少対策」、今いる私達が最後のチャンスとしてそれぞれ何をするのか、どう発言していくのか、どう繋がっていくのか、4部会がどんな事ができるのかを考え、一步一步進めていかなければいけないと思う。先ほど話があった、中学校統合の準備委員会に杉山会長が地域代表として参加されることになった。皆さんの意見をよく聞いていただく事と、こどもの為に何がいいのかをしっかりと論議していかなければいけないと思っているためよろしくお願ひしたい。

令和5年度 明智地域自治区運営協議会 名簿

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

No.	役職	氏名	所属団体等
1	会長	杉山 淳	地域自治区会長
2	副会長	山田 芳彦	明智町自治連合会長
3	賑わい部会長	奥田 誠	恵南商工会明智地域委員長
4	会計監査	門野 幸次朗	(公財)日本大正村
5	賑わい副部会長	藤本 勝彦	恵那市観光協会明智支部長
6		大木 省吾	あけちロマンカード会
7		近松 武	一般公募
8		鈴木 一彦	明智町自治連合会副会長
9	安心副部会長	伊藤 隆康	明智町自治連合会副会長
10		吉田 信彦	恵那市消防団明智分団長
11	安心部会長	松原 淑明	恵那市社会福祉協議会明智支部長
12		塚田 修	明智単位民生委員児童委員協議会
13	会計監査	熊崎 剛誉	恵南商工会青年部明智支部
14	若者部会長	寺澤 直樹	まいまいくらぶ
15		堀 広幸	明智小学校PTA (副会長)
16	若者副部会長	鈴木 則彦	明智中学校PTA (副会長)
17		原 敬之	恵那南高校PTA (会長)
18		藤田 みのり	明智みらい会議
19		安藤 一博	明智中学校長
20	郷土副部会長	梅村 吾三	桔梗の会
21	副会長 郷土部会長	佐々木 亀久雄	識見を有する者 (兼)あけちまちづくりフォーラム
	オブザーバー	伊藤 勝彦	市議会議員
	オブザーバー	平林 多津子	市議会議員

問い合わせ先：明智地域自治区運営協議会事務局（明智振興事務所内）

☎0573-54-2111

まいまいあけち
maimai aketchi

